

## 岡崎市内大型店販売動向調査結果〔18店舗〕（平成29年6月分）

# 対前年同月比1.2%減。16ヶ月連続で前年実績を下回る！

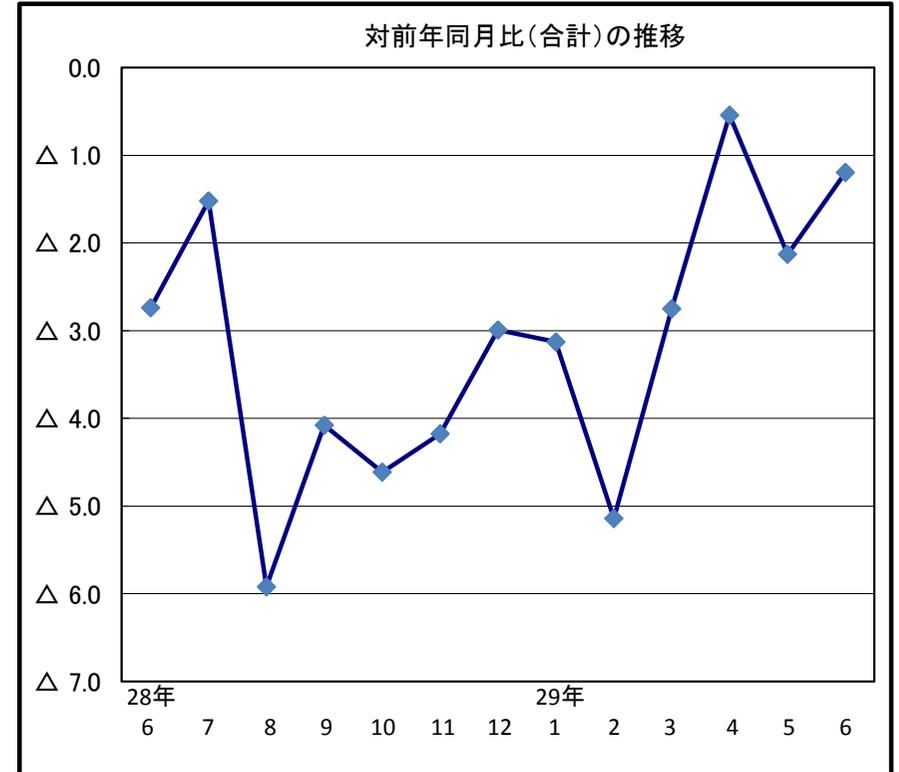
岡崎市内の主要スーパー・百貨店18店舗を対象とした「大型店販売動向調査（平成29年6月分）」の調査結果がまとまった。それによると販売総額は65億9,505万円、対前年同月比1.2%減となり、16ヶ月連続で前年同月を下回った。

部門別の結果をみると、主力の「衣料品」は、11ヶ月連続のマイナスとなり、3.2%減となった。一方、「食料品」は、5ヶ月連続のマイナスとなり、5.4%減となった。「衣料品」は、中旬までの低気温の影響もあり季節商品の動きが鈍く、低価格、節約志向も鮮明になり、厳しい環境が続いている。「食料品」は、後半の気温上昇により、涼味食品の売上が期待されたが、ビール値上げ、アニサキス報道による影響の長期化や農産品の相場安などのマイナス要因が重なり、前年同月を下回った。

全国では、スーパーは既存店ベースで前年同月比1.2%減で2ヶ月連続のマイナス、また、百貨店は1.4%増で2ヶ月ぶりのプラスとなったが、市内大型店にとっては、ネット通販・専門店・コンビニなどへの流通チャネルの移行が影響を及ぼしている。

### ＜調査にご協力いただいた、ご担当者様の“生の声”＞

- ☆朝夕と気温が涼しく、夏物衣料が苦戦。また、雨が少なかったため虫の発生が少なく、虫除け関連商品も苦戦した。プレミアムフライデーは、盛り上げ風潮に欠け、このまま無くなってしまいうイベントになりつつある。
- ☆食品・日用雑貨品の値下げを実施したが、効果が出るのは、もう少し先と思われる。衣料・住関連品は、学用品、新商品の売れ行きが好調であった。
- ☆先月と同様に販促を強めて売上確保に努めたが、競合店の影響が大きく、前年を割り込んだ。特にアイス、飲料などの夏物商材が不振だった。
- ☆「酒類の価格見直し」は、数量減ながら単価アップにより、トータルでは若干プラスだった。
- ☆セール、バーゲン、プレゼント企画を実施したが、衣料品が苦戦した。特にヤングアパレルが厳しい状況。プレミアムフライデー等の施策で飲食は、売上をキープしているものの、より大きい効果を望みたいところである。
- ☆前年に比べ、天候に恵まれた月であったが、客数・売上共に前年を下回る結果であった。屋外使用の趣向品が軒並み売上低迷。好天候・高気温を活かす事とはならなかった。
- ☆家庭用品や消耗品などの高回転商品の販売強化が売上分母回復のカギ。



	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計		
	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	
平成28年	6月	149,039	△ 2.0	56,729	△ 0.2	34,828	11.2	52,782	△ 8.8	294,259	3.9	60,294	△ 3.9	19,558	△ 53.5	667,489	△ 2.7
	7月	163,406	0.1	66,444	2.3	39,073	1.8	63,528	5.0	291,871	0.8	65,101	△ 10.0	22,543	△ 33.7	711,966	△ 1.5
	8月	127,053	△ 8.4	56,952	△ 4.9	37,108	△ 5.4	62,857	△ 2.7	306,779	△ 1.1	67,918	△ 12.6	27,295	△ 29.6	685,962	△ 5.9
	9月	123,764	△ 11.7	48,990	△ 8.9	29,205	2.5	53,187	△ 5.0	299,719	3.9	56,143	△ 16.8	25,187	△ 12.7	636,195	△ 4.1
	10月	157,322	△ 5.1	51,892	△ 0.5	30,377	△ 3.6	57,293	△ 1.3	279,614	△ 2.8	57,893	△ 4.7	20,707	△ 33.0	655,098	△ 4.6
	11月	167,797	△ 0.8	56,150	△ 4.4	33,398	△ 15.2	61,552	△ 5.7	291,449	△ 1.0	54,948	△ 10.6	20,730	△ 24.9	686,024	△ 4.2
	12月	180,086	△ 1.5	69,234	△ 4.2	43,955	△ 1.8	79,653	0.1	319,376	△ 3.0	65,719	2.6	25,158	△ 27.7	783,181	△ 3.0
平成29年	1月	174,243	△ 6.9	66,477	△ 2.1	36,121	△ 5.2	64,218	△ 5.2	347,696	1.6	67,515	△ 3.2	29,217	△ 23.6	785,487	△ 3.1
	2月	109,076	△ 6.8	31,815	△ 3.3	31,815	2.2	49,919	△ 12.8	285,954	△ 7.3	54,644	△ 6.0	27,555	51.8	606,251	△ 5.1
	3月	131,769	△ 16.6	58,653	△ 0.3	38,010	21.2	70,717	10.0	277,322	△ 7.1	63,381	△ 3.6	39,111	83.4	678,963	△ 2.8
	4月	149,102	△ 1.8	54,593	△ 2.8	38,697	23.4	52,036	△ 10.0	277,667	△ 2.8	64,402	4.4	27,732	18.1	664,229	△ 0.5
	5月	146,273	△ 3.2	55,299	0.7	42,185	26.8	53,705	△ 9.5	281,701	△ 4.5	60,787	△ 4.8	28,686	12.4	668,636	△ 2.1
	6月	144,233	△ 3.2	56,507	△ 0.4	36,090	3.6	53,255	0.9	278,420	△ 5.4	55,452	△ 8.0	35,548	81.8	659,505	△ 1.2

【注】 1. 販売額の単位は万円。 2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。 3. 平成26年12月以降、一部の調査対象店舗で売場構成の見直しがあり、部門別の前年比に大幅な差異があります。

4. 平成27年12月以降、調査先店舗数を変更しました。(17店舗⇒18店舗)